



2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月31日

上場会社名 中部鋼板株式会社 上場取引所 名
 コード番号 5461 URL <https://www.chubukohan.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 久美男
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 武田 亨 (TEL) 052-661-3811
 四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	34,620	△10.8	3,587	129.5	3,650	120.0	2,435	130.6
2019年3月期第3四半期	38,821	16.6	1,563	△43.3	1,659	△41.1	1,056	△43.5

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 2,532百万円(267.6%) 2019年3月期第3四半期 688百万円(△71.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	88.31	—
2019年3月期第3四半期	37.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	69,032	61,027	87.7
2019年3月期	68,626	59,036	85.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 60,567百万円 2019年3月期 58,637百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	7.00	—	10.00	17.00
2020年3月期	—	10.00	—		
2020年3月期(予想)				18.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 配当予想の修正につきましては、本日(2020年1月31日)公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	△14.8	4,500	60.0	4,400	51.8	2,900	68.1	105.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、 除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	30,200,000株	2019年3月期	30,200,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	2,610,915株	2019年3月期	2,627,404株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	27,582,489株	2019年3月期3Q	27,919,126株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用及び所得環境の改善が見られるものの、米中貿易摩擦を発端とする中国経済減速の影響により輸出や生産に弱さが見られるなど、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主力セグメントである鉄鋼関連事業におきましては、海外景気の停滞や自然災害の影響等により産業機械・建設機械向け需要が減少し、物流倉庫・工場などの非住宅向け物件の着工遅れにより建築向け需要も減少しました。レンタル事業につきましては、厨房用グリスフィルターのレンタル枚数が増加しました。物流事業につきましては、旺盛な需要を背景に倉庫事業の取扱量が好調に推移しました。エンジニアリング事業につきましては、大型案件の受注が減少しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は346億2千万円と前年同期比42億円の減収、経常利益は36億5千万円と前年同期比19億9千1百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億3千5百万円と前年同期比13億7千9百万円の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(鉄鋼関連事業)

鉄鋼関連事業につきましては、主要製品である厚板の販売単価は前年同期に比べ上昇したものの、主に産業機械及び建築向け需要の減少により、販売数量が減少しました。一方、鉄スクラップ市況は低調に推移し、主原料である鉄スクラップ価格は前年同期を下回りました。その結果、売上高は325億1千8百万円と前年同期比42億1千2百万円の減収、セグメント利益(営業利益)は32億5千万円と前年同期比19億1千5百万円の増益となりました。

(レンタル事業)

レンタル事業につきましては、広告看板部門の受注が減少したものの、グリスフィルターレンタル枚数及び大型厨房工事受注の増加により売上高は4億7千7百万円と前年同期比2千9百万円の増収となりましたが、新洗淨工場の稼働に伴うコスト増加によりセグメント利益(営業利益)は6千6百万円と前年同期比6百万円の減益となりました。

(物流事業)

物流事業につきましては、2019年3月から稼働した7棟目の新危険物倉庫が好調な需要を取り込んだことにより、売上高は5億5千8百万円と前年同期比9千7百万円の増収となり、セグメント利益(営業利益)は2億3千8百万円と前年同期比6千5百万円の増益となりました。

(エンジニアリング事業)

エンジニアリング事業につきましては、製造業向け大型案件が減少したことにより、売上高は10億6千5百万円と前年同期比1億1千4百万円の減収となり、セグメント損失(営業損失)は1千4百万円(前年同四半期連結累計期間のセグメント損失(営業損失)は6千4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産状況

(資産の部)

流動資産は、419億4千3百万円で、前連結会計年度末より、8千7百万円の増加となりました。その主な要因は、受取手形及び売掛金、商品及び製品、原材料及び貯蔵品が減少したものの、有価証券が増加したことによるものです。

固定資産は、270億8千9百万円で、前連結会計年度末より、3億1千9百万円の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産において減価償却が進んだものの、投資有価証券が増加したことによるものです。

(負債の部)

流動負債は、67億8千6百万円で、前連結会計年度末より、16億6千5百万円の減少となりました。その主な要因は、支払手形及び買掛金が減少したことによるものです。

固定負債は、12億1千8百万円で、前連結会計年度末より、8千1百万円の増加となりました。その主な要因は、退職給付に係る負債が増加したことによるものです。

(純資産の部)

純資産は、610億2千7百万円で、前連結会計年度末より、19億9千万円の増加となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては、一部需要家の減産もあり販売数量が減少し、売上高は直近の予想を下回る見込みであるものの、主原料である鉄スクラップ価格が想定価格を下回って推移する見込みであり、利益は直近の予想を上回る見通しであることから、2019年11月1日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。

また、期末配当予想につきましては、本日2020年1月31日公表の「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,217	7,000
受取手形及び売掛金	17,187	14,345
電子記録債権	1,620	1,789
有価証券	8,902	12,999
商品及び製品	2,974	2,343
仕掛品	1,032	928
原材料及び貯蔵品	2,819	2,419
その他	102	115
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	41,856	41,943
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,966	7,753
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	11,828	10,931
土地	1,759	1,801
建設仮勘定	46	288
その他（純額）	3	2
有形固定資産合計	21,604	20,777
無形固定資産	73	81
投資その他の資産		
投資有価証券	3,911	5,152
退職給付に係る資産	9	10
繰延税金資産	598	578
その他	573	491
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	5,091	6,230
固定資産合計	26,769	27,089
資産合計	68,626	69,032

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,942	4,432
電子記録債務	—	41
未払金	805	507
未払法人税等	727	710
未払消費税等	288	505
賞与引当金	392	207
役員賞与引当金	8	2
その他	287	378
流動負債合計	8,452	6,786
固定負債		
役員退職慰労引当金	11	12
退職給付に係る負債	1,031	1,128
その他	94	77
固定負債合計	1,136	1,218
負債合計	9,589	8,005
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,907	5,907
資本剰余金	4,668	4,670
利益剰余金	49,117	51,001
自己株式	△1,380	△1,371
株主資本合計	58,312	60,207
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	418
為替換算調整勘定	△11	△9
退職給付に係る調整累計額	△61	△49
その他の包括利益累計額合計	325	360
非支配株主持分	399	459
純資産合計	59,036	61,027
負債純資産合計	68,626	69,032

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	38,821	34,620
売上原価	33,351	27,148
売上総利益	5,469	7,472
販売費及び一般管理費		
運賃諸掛	2,160	2,065
役員報酬及び給料手当	866	875
賞与引当金繰入額	69	82
退職給付費用	69	58
その他	739	802
販売費及び一般管理費合計	3,906	3,884
営業利益	1,563	3,587
営業外収益		
受取利息	7	6
受取配当金	70	67
受取賃貸料	53	54
為替差益	12	—
雑収入	55	22
営業外収益合計	199	149
営業外費用		
支払利息	4	4
固定資産処分損	74	49
為替差損	—	4
雑損失	24	29
営業外費用合計	103	86
経常利益	1,659	3,650
特別損失		
会員権評価損	3	—
特別損失合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	1,656	3,650
法人税等	555	1,153
四半期純利益	1,101	2,497
非支配株主に帰属する四半期純利益	45	61
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,056	2,435

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,101	2,497
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△423	20
為替換算調整勘定	△18	2
退職給付に係る調整額	29	12
その他の包括利益合計	△412	35
四半期包括利益	688	2,532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	643	2,470
非支配株主に係る四半期包括利益	45	61

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	36,730	448	461	1,180	38,821
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	48	6	2,268	572	2,895
計	36,778	454	2,729	1,752	41,716
セグメント利益又はセグメント損失(△)	1,335	73	172	△64	1,518

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,518
セグメント間取引消去	50
全社費用(注)	△5
四半期連結損益計算書の営業利益	1,563

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	鉄鋼関連事業	レンタル事業	物流事業	エンジニアリング事業	
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	32,518	477	558	1,065	34,620
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	20	3	2,177	592	2,794
計	32,538	481	2,736	1,657	37,415
セグメント利益又はセグメント損失(△)	3,250	66	238	△14	3,541

2 報告セグメントごとの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する情報)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	3,541
セグメント間取引消去	46
四半期連結損益計算書の営業利益	3,587